

コメの危機 どう解決? Q&A

Q 値段が2倍に!
なぜ?

コメ5kgの
小売平均価格
の推移

1,890円
2023年5月

4,225円
2025年4月

A 猛暑ではなく政治が原因です。“コメは足りてる”“生産を減らせ”、“値段は市場が調整してくれる”と、**生産と供給への責任を投げ捨ててきた自公政権**。そのしわ寄せが国民にきています。

Q 不足・高騰の
解決策は?

175万戸
2000年

140万戸
2005年

71万戸
2020年

53万戸
2024年

コメ農家は
3分の1に激減

農林業センサスの資料などより

A 国の責任で、農家がコメづくりを続けられる価格を保障し、消費者に手ごろな値段で提供する——**こうすれば価格は下げられます**。コメ減らしでなく増産の政治にチェンジしましょう。

Q 備蓄米放出で
おさまる?

2,000円?
1,800円?



備蓄米の量

残りは
31万t

91万t

すでに
市場に
60万t

2024年

農水省資料より

A 2000年前後は約200万トンあった備蓄米。農水大臣は「全部放送出す」と言いますが、いざというとき**“備蓄ゼロ”では危険**です。しかも5kg2千円では、コメ農家は食べていけません。

Q 足りなければ
輸入米頼み?

日本 食料自給率 38% 食料を外国頼み 日本だけ

フランス 121%

アメリカ 104%

ドイツ 83%

農水省資料より

A 「輸入米に頼るしかない」という議論もありますが、日本の**食料自給率はすでに先進国で最低の38%**に。このうえ主食の自給まで放棄すれば、国民の命を守ることはできません。



亡國農政

コメの危機つくった

コメ市場開放せよ!
ミニマムアクセス米年77万トン



輸入増

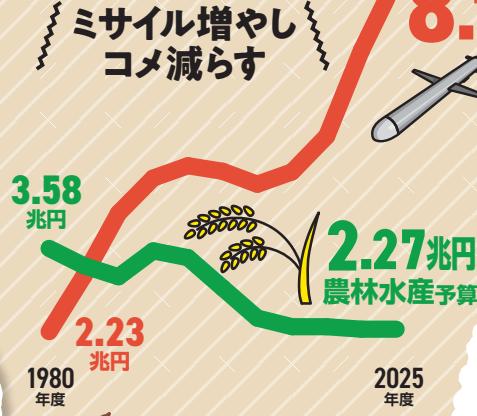
農業予算
カット

年間マイナス1500億円超
農家所得補償を
安倍政権が廃止

8.7兆円
防衛予算



コメの
不足
高騰



食卓にしわよせ

生産量
20%減
2013年度と
2024年度の比較

コメ農家
激減

米づくり
時給10円
2021年、22年

だれもが安心して 国産のコメを食べられる日本へ

農家をささえる
価格保障・所得補償を

緊急に農業予算を
1兆円ふやす

輸入の拡大をやめ、
日本農業をまもる

備蓄米は、リスクに
そなえて2倍にふやす

コメ減らしから
増産に
チェンジ!

歯止めなき自由化

60年代	麦・大豆
80年代	牛肉・かんきつ
90年代	WTO農業協定でコメまで輸入
2000年 以降	TPP、日欧EPA、日米貿易協定など 巨大自由化を次つぎ

日本に農産物の市場開放を強要してきたアメリカ。自動車大手の利益のために、日本の食と農業を犠牲にしてきた歴代自民党政権——この2つのゆがみにメスを入れる政党が、国会で大きくなっこ農政チェンジは実現できます。

アメリカいいなり、
大企業中心の政治を変え、
日本のコメを守りましょう!

この夏、食卓の安心を
まもる選択は

日本共産党

